

## 幼稚園教育計画

## 1 園の規模

No.1

市町村名	岐阜市	園名	藪田幼稚園			(ふりがな) 園長名	やぶた はなこ 藪田 花子(専・兼)				
所在地	〒 500-8570 岐阜市藪田南2丁目1-1					電話番号 E-mail	058-272-1111 c17785@pref.gifu.lg.jp				
定員数	90	言語に関する 通級指導教室	担当者数	2	定員数					12	
幼 児 数	年齢	学級名	幼児数		言語に関する 通級指導教室		教職員数 (本務者のみ)	園長	1	養護助教諭	0
					自園に設置	設置なし ・他へ通級		副園長	0	栄養教諭	0
	5歳児	さくら	12	計 26	自園	2		教頭	1	講師	1
		はと	14		他園から	2		主幹教諭	1	事務職員	0
	4歳児	ゆき	15	計 30	自園	2		指導教諭	0	養護職員 (看護師等)	0
		つき	15		他園から	0		教諭	5	用務員・警備員・その他	0
	3歳児	すみれ	15	計 15	自園	3		助教諭	0		
			他園から		2	養護教諭	1				
合計	5 学級	71 名		11 名		合計	10 名				

※ 園長の専任・兼任について、該当を○で囲む。

※ 言語に関する通級指導教室の担当者数、定員数を記載する。言語に関する通級指導教室を設置していない場合は斜線を引く。

※ 言語に関する通級指導教室の設置の有無「自園に設置」「設置なし・他へ通級」の当てはまる方を○で囲む。以下、それぞれの下の欄に園児数を記入する。0名の場合は「0」と記載する(「設置なし」で他園への通級がない場合は斜線とする。)

※ 「教員数・職員数」について

- すべての項目について、「学校基本調査」における本務者の項目の数をそのまま記入する。詳しいカウントの仕方は「学校基本調査」に拠る。(事務担当職員等、各園で「学校基本調査」の担当者と連携を図って作成すること。)

2 幼稚園経営の全体構想

No.2

<p>※ 園の教育課題・教育目標・本年度の重点等、園長による園経営の全体構想を1頁程度にまとめて記載する。(各園で作成されているもの)</p>
---

3 幼稚園運営諸表

(1) 園運営機構

No.3-(1)

※ 運営機構を分かりやすく示す。その際、下記の委員会を必ず位置付けること。

- 学校保健安全委員会(平成 9 年 9 月 文部省保健体育審議会答申)(平成 21 年 3 月 岐阜県教育委員会「学校安全 管理・教育の手引」改訂版)
- 学校安全対策委員会(平成 25 年 9 月 27 日付け学支第 944 号、教特第 258 号、教スポ第 1027 号)  
・非常変災時の情報収集担当者を必ず位置付け、☆印を付ける。
- 食物アレルギー対応委員会(平成 26 年 4 月 3 日付け保健第 24 号、平成 26 年 4 月 4 日付体健第 25 号)  
・該当する幼児がない場合も、確実に位置付ける。  
・幼児の安全に係る事案を常時協議する組織として設置する学校安全対策委員会と兼ねることも可とする。
- 食育推進委員会(平成 19 年 12 月 4 日付け教スポ第 825 号)  
・学校保健安全委員会に食に関する指導担当者を加えて兼ねることも可とする。
- 特別支援教育に関する委員会(平成 16 年 2 月 20 日付け学政第 1083 号の2)
- 設置者の指導により、「園納入金運営委員会」等会計に係る委員会を位置付ける。

(2) 現職研修計画

No.3-(2)

研修 の 具 体 的 計 画	4月…「幼稚園教育要領の理解」 5月…「幼児理解と指導の在り方について」 6月…「支援を要する園児への指導の在り方」 8月…「小学校と連携した指導について(接続期カリキュラムの活用)」 「危機管理・安全指導について」 ・ ・
----------------------------------	--

※ 園内の職員で行う研修の計画について記載する。  
 ※ 研修内容と実施月が明記された内容であれば、様式は裁量でよい。

(3) 主題研究

No.3-(3)

研究 主 題	(例)  <div style="text-align: center; font-size: 1.2em;"> <b>自ら考え、自己を表現する子どもの育成</b>            ~一人一人の実態に応じた支援・声かけを通して~         </div>
研究 内 容	(1) 園児一人一人の実態把握とそれに応じた支援の在り方 (2) 自己表現の意欲が高まる環境設定の在り方 ・ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">           研究内容を項目として端的に記載する。         </div>

(4) 学校評価の実実施計画

No.3-(4)

学校評価の内容	実施月	結果の公表の方法(該当欄に○を付ける)					
		HPに 掲載	園便りへの 掲載	保護者への 説明会	広報誌への 掲載	地域住民への 説明会	その他
・自己評価	7月、12月	○	○	○			
・学校関係者評価	7月、12月	○	○	○			

※ 実施しているものに○を付ける。

(5) 週の保育計画

No.3-(5)

時刻	8:30	9:00	9:15	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	14:15	14:30	
活動内容	登園 所持品整理	朝のあいさつ	体操 仲良し遊び	後片付け	給食準備	給食	片歯磨き	仲良し遊び	片付け	帰りのあいさつ	降園
預かり 保育の実施	○	実施している	実施時間	教育時間前[ 8:00 ~ 10:00 ] 教育時間後[ 14:00 ~ 16:00 ]							
			実施日	通園日と同じ[ 毎日 ] 指定日( )曜日 その他 [ ]							
		実施していない									

(6) 小学校との連携

No.3-(6)

	入学先の小学校の 総数	接続期カリキュラムの編成			
		幼稚園においてアプローチカリキュラムを編成	アプローチカリキュラムの編成に関して小学校の教職員が助言・協力	小学校のスタートカリキュラム等の編成に関して幼稚園等の教員が助言・協力	
小学校数 実施状況	3校	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
連携の 内容	ア 小学校の教職員との合同研修会	イ 小学校の教職員による幼稚園等の保育参観	ウ 幼稚園等の教職員による小学校の授業参観	エ 幼稚園等の園児と小学校の児童との交流活動	オ 障がいのある幼児等の小学校への情報提供(個別の教育支援計画の引継ぎ等)
実施状況	ありなし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	ありなし・該当なし
実施 小学校数	1校	2校	2校	2校	3校

※ 学校数については数値を記入。「あり・なし」については、該当箇所には○を付ける。

※ ア～オの連携について、ありの場合は、実施小学校数の数値を記入。

(7) 登降園のバス利用

No.3-(7)

利用している	○	通園バス	( 全員 一部 )
		路線バス	( 全員 一部 )
		その他	( )
利用していない			

※ 「利用している」「利用していない」の当てはまる方に○を付ける。

※ 「利用している」場合、「通園バス」「路線バス」の場合は「全員」「一部」のどちらかに○を付け、「その他」の場合は「……のバスを、一部園児が利用」などその内容を端的に記述する。

## (8) 始業式・終業式等【2学期制・3学期制】

No.3-(8)

2学期制				3学期制				○			
入園式	月 日 ( )			入園式	4月 8日 (月)						
卒園式	月 日 ( )			卒園式	3月19日 (水)						
期	始業式	月 日	終業式	月 日	1学期	始業式	4月8日	終業式	7月19日		
期	始業式	月 日	終業式	月 日	2学期	始業式	9月2日	終業式	12月26日		
/					3学期	始業式	1月10日	終業式	3月26日		
夏季休業日	月 日 ~ 月 日			夏季休業日	7月21日 ~ 8月31日						
秋季休業日	月 日 ~ 月 日			/							
冬季休業日	月 日 ~ 月 日			冬季休業日	12月27日 ~ 1月9日						

※ 最上段の学期制の行で、当てはまる方法に○を付けて記載する。

※ 2学期制を採っている園の学期名(前期・後期など)は、園での呼称で記載する。